

# 千葉大学病院に手術を受けられた 患者の皆様へ

2024年8月20日  
麻酔・疼痛・緩和医療科

麻酔・疼痛・緩和医療科では、手術室で全身麻酔をする際に行う『抜管』という手技に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報等を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

## 本文書の対象となる方

2022年4月1日～2024年7月31日の間に全身麻酔による手術を受けられた方

### 1. 研究課題名

「手術室での抜管方法と関連合併症の後方視的検討」

### 2. 研究期間

2024年承認日～2025年6月30日

この研究は、千葉大学医学部附属病院 観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

### 3. 研究の目的・方法

本研究は、当施設で全身麻酔をうけた成人患者様を対象に診療録・診療動画を後ろ向きに解析し、より安全性の高い麻酔管理はどのようなものかを検討する研究です。全身麻酔を受ける患者様はほぼ全例で気管挿管を行われます。そして全身麻酔から覚醒する過程で呼吸の管を抜く『抜管』を行われます。本研究ではその抜管操作がどのように行われていたかを診療録と記録動画で検証・解析し振り返ります。

これにより安全な麻酔管理方法を模索する研究です。

### 4. 研究に用いる試料・情報の種類

診療記録・バイタルモニターのビデオ記録より、以下を取得します。

- 1) 患者背景：手術時年齢、性別、体重、身長、合併症、既往歴
- 2) 麻酔導入時の状態：気道確保方法、難易度
- 3) 抜管時呼吸状態：自発呼吸の有無、抜管後の呼吸関連合併症の有無

## 5. 研究組織

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院 病院長 大鳥 精司

研究責任者：麻酔・疼痛・緩和医療科 助教 石橋 克彦

## 6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、厳重に管理します。データ等は、千葉大学医学部附属病院麻酔科臨床研究室の鍵のかかる保管庫で保管します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

## 7. 研究についての相談窓口について

研究に情報等を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はございません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等がございましたら、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口：〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院麻酔・疼痛・緩和医療科

医師 石橋克彦

043 (222) 7171 内線 6774